

ジャーナリズム公開講座 第3期

第12回 3月31日(木) 18:30

野中章弘

アジアプレス・インターナショナル代表



戦争とジャーナリズム

【講師略歴】1953年生まれ、兵庫県出身。関西学院大学経済学部卒業。1978年からフリーのフォトジャーナリスト。その後ビデオ・ドキュメンタリー作成に取り組む。インドシナ難民、アフガニスタン紛争、台湾人元日本兵、ビルマ少数民族問題、タイのエイズ問題、チベット、東ティモール、朝鮮半島問題、イラク戦争などを取材、テレビ番組として発表。早稲田大学政治経済学術院・ジャーナリズム大学院教授。

会場 B-nest (ビネスト、ペガサート6階)

静岡市葵区御幸町3-21 セノバ前、江川町交差点前
駐車場はございません。公共交通機関をご利用ください。

18:30~20:30 (18:15開場)

入場無料、申込み順先着90名 どなたでも参加いただけます。

第3期（2015年度）静岡県立大学ジャーナリズム公開講座

（来年度も新講師陣で開講します）

- 第1回 4月30日（木）常岡浩介 ジャーナリスト、『イスラム国とは何か』著者
「戦争報道と国家機密」
- 第2回 5月29日（金）小川和久 静岡県立大学特任教授
「集団的自衛権を考える」
- 第3回 6月25日（木）元木昌彦 『週刊現代』元編集長
「危険な週刊誌編集者」
- 第4回 8月6日（木）小川和久 静岡県立大学特任教授
「平和の実現とジャーナリズムの役割」
- 第5回 8月27日（木）小島正美 毎日新聞社生活報道部編集委員
「リスク報道を読み解く力」
- 第6回 9月24日（木）朝野富三 元毎日新聞大阪本社編集局長
「医療と介護にどう向き合うか——ジャーナリズムの視点から」
- 第7回 10月29日（木）楊井人文 日本報道検証機構代表理事
「報道品質を向上させる仕組み」
- 第8回 11月26日（木）石丸次郎 アジアプレス・インターナショナル大阪事務所代表
「閉鎖国家・北朝鮮を取材する」
- 第9回 12月17日（木）坂本衛 放送批評懇談会理事
「テレビ報道の劣化と政治圧力は国を誤る」
- 第10回 1月28日（木）花田紀凱 月刊『WILL』編集長
「雑誌ジャーナリズムとは何か」
- 第11回 2月25日（木）山田健太 専修大学教授
「言論の自由を脅かすもの」
- 第12回 3月31日（木）野中章弘 アジアプレス・インターナショナル代表
「戦争とジャーナリズム」

（敬称略）

静岡県立大学ジャーナリズム公開講座 受講申込書			
氏名	フリガナ		
	様		
住所	〒		
電話番号		職業	
E-mail / FAX		年齢	歳

お申込先はFAX:054-245-5603または nishi@u-shizuoka-ken.ac.jp
電話:054-245-5600 前日までにお申込みできない場合、当日に受付で申込書にご記入ください。